

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(5年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	ピエイトワ美瑛町	北瑛	平成30年度	令和2年度	美瑛町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目達成状況(%)
	1年度目(平成30年度)	2年度目(令和元年度)	3年度目(目標:令和2年度)	4年度目(令和3年度)	5年度目(令和4年度)	
① 付加価値額の拡大	2 0	2 0	2 2	2 2	2 2	100.0%
② 経営面積の拡大	2 0	2 0	2 0	2 0	2 0	0.0%
③ 農産物の価値向上						
④ 単位面積当たり収量の増加						
⑤ 経営コストの縮減						
⑥ 農業経営の複合化						
⑦ 農業経営の法人化						

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目達成状況(%)	実績を確認した資料名等
				1年度目(平成30年度)	2年度目(令和元年度)	3年度目(目標年度:令和2年度)	4年度目(令和3年度)	5年度目(令和4年度)		
1	①	付加価値額の拡大(円)	21,749,116	22,401,930 17,188,236	22,401,930 19,616,323	22,401,930 23,177,035	22,401,930 55,877,037	22,401,930 55,877,037	令和2年度に達成済	青色申告決算書
		収入総額	54,249,220	55,877,037 52,712,958	55,877,037 57,951,189	55,877,037 60,058,059	55,877,037 33,690,377	55,877,037 33,690,377		
		費用総額	32,709,104	33,690,377 35,727,972	33,690,377 38,546,616	33,690,377 37,094,849	33,690,377 215,270	33,690,377 215,270		
		人件費	209,000	215,270 203,250	215,270 211,750	215,270 213,825	215,270 215,270	215,270 215,270		
	②	経営面積の拡大(ha)	48.3	50.3 49.7	50.3 49.7	50.3 49.7	50.3 49.8	50.3 49.8	75.0%	農地台帳
2	①	付加価値額の拡大(円)	11,976,951	12,110,823 7,900,650	13,241,167 12,949,766	13,241,167 14,085,661	13,241,167 44,560,582	13,241,167 44,560,582	令和2年度に達成済	青色申告決算書
		収入総額	40,421,489	40,756,629 37,249,899	44,560,582 43,841,216	44,560,582 45,914,688	44,560,582 31,319,415	44,560,582 31,319,415		
		費用総額	28,444,538	28,645,806 29,349,249	31,319,415 30,891,450	31,319,415 31,829,027	31,319,415 0	31,319,415 0		
		人件費	0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0		
		就業者一人当たり付加価値額の拡大	5,988,476	6,055,412 3,950,325	6,620,584 6,474,883	6,620,584 7,042,830	6,620,584 6,620,584	6,620,584 6,620,584	令和2年度に達成済	
		就業者数(人)	2	2 2	2 2	2 2	2 2	2 2		
	②	経営面積の拡大(ha)	22.95	26.95 22.95	26.95 22.95	26.95 22.95	26.95 23.62	26.95 23.62	16.7%	農地台帳

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

5年度目は「経営面積の拡大(0%)」の1項目が目標を達成することができなかった。

・「経営面積の拡大」については、当初の計画より土地の購入または賃貸を予定していたが、農地の出し手が見つからず土地の集積を行うことができなかったことが原因となり、目標が達成できなかった。今後については、目標の経営面積の拡大を図れるよう指導するとともに、関係機関で連携して集積を促進し、目標を達成することとする。

Ⅳ 人・農地プランの作成状況

(1) 作成した日 年 月 日

(2) 今後の見通し(未作成の場合)

[記入要領]

1 「現状」、「目標達成状況」欄は、別紙様式第1-1号経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び別紙様式第1-1号別添2融資主体型補助事業対象経営体調書(以下「経営体調書」という。)の成果目標の「現状」、「1年度目」、「2年度目」、「3年度目」欄の内容を記入する。

I 及びIIの「目標達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。

2 IIの対象経営体の成果目標に係る達成状況は、経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。

IIの「○年度目達成状況(%)」欄の達成率は、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)

「付加価値額の拡大(内訳を含む。)」及び「就業者一人当たり付加価値額の拡大」について、実績を補正したものは、実績値を太字・斜体で記入する。

「補正の内容」欄には、実績を補正したものについて、補正の要因及び補正の方法(実績値の補正過程)を記入する。

「参考」欄には、成果目標に掲げたもの以外で付加価値額の拡大のための取組を行った場合、その内容を記入する。

3 IIIの「達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)」欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合には、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。また、目標年度において目標が達成されていない場合(必須目標が達成されていない場合又は事業関連取組目標が概ね達成されていない場合)は、別途、別紙様式第1-5号により経営体ごとに未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向を記入する。

4 IVの人・農地プランの作成状況については、事業実施時点で人・農地プランを作成していない地区の場合(第1の2の(2)に該当する場合)に記入する。

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(5年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	ビエィチョウ 美瑛町	美田	平成30年度	令和2年度	美瑛町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目達成状況(%)
	1年度目(平成30年度)	2年度目(令和元年度)	3年度目(目標:令和2年度)	4年度目(令和3年度)	5年度目(令和4年度)	
① 付加価値額の拡大	1 0	1 0	1 0	1 0	1 0	0.0%
② 経営面積の拡大	1 0	1 0	1 1	1 1	1 1	100.0%
③ 農産物の価値向上						
④ 単位面積当たり収量の増加						
⑤ 経営コストの縮減						
⑥ 農業経営の複合化						
⑦ 農業経営の法人化						

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目達成状況(%)	実績を確認した資料名等	
				1年度目(平成30年度)	2年度目(令和元年度)	3年度目(目標年度:令和2年度)	4年度目(令和3年度)	5年度目(令和4年度)			
1		①	付加価値額の拡大(円)	49,244,929	50,722,277 25,820,311	50,722,277 28,863,337	50,722,277 15,500,605	50,722,277 25,816,980	50,722,277 38,429,475	-732%	青色申告決算書
			収入総額	85,834,241	88,409,268 60,371,570	88,409,268 64,998,248	88,409,268 46,702,498	88,409,268 57,239,900	88,409,268 71,341,077		
			費用総額	50,012,462	51,512,836 44,147,039	51,512,836 46,938,511	51,512,836 42,393,963	51,512,836 42,781,760	51,512,836 45,998,607		
			人件費	13,423,150	13,825,845 9,595,780	13,825,845 10,803,600	13,825,845 11,192,070	13,825,845 11,358,840	13,825,845 13,087,005		
		②	経営面積の拡大(ha)	78.8	82.8 78.7	82.8 78.9	82.8 87.9	82.8	82.8	令和2年度に達成済	農地台帳

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

5年度目は「付加価値額の拡大(0%)」の1項目が目標を達成することができなかった。

・「付加価値額の拡大」について、収量を上げることは出来たが、ウクライナ情勢による物価高騰の影響により資材等の価格が大きく高騰し、市場が求める販売価格に転嫁することができない状況があったため、売り上げが伸びず、目標を達成できなかった。今後は、販売方法の見直しによるコスト低減や品質向上及び買取価格の向上に向けた取組を行うよう指導し、目標達成することとする。

IV 人・農地プランの作成状況

(1) 作成した日 年 月 日

(2) 今後の見通し(未作成の場合)

--

〔記入要領〕

1 「現状」、「目標達成状況」欄は、別紙様式第1-1号経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び別紙様式第1-1号別添2融資主体型補助事業対象経営体調書(以下「経営体調書」という。)の成果目標の「現状」、「1年度目」、「2年度目」、「3年度目」欄の内容を記入する。

I 及びIIの「目標達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。

2 IIの対象経営体の成果目標に係る達成状況は、経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。

IIの「○年度目達成状況(%)」欄の達成率は、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)

「付加価値額の拡大」(内訳を含む。)及び「就業者一人当たり付加価値額の拡大」について、実績を補正したものは、実績値を太字・斜体で記入する。

「補正の内容」欄には、実績を補正したものについて、補正の要因及び補正の方法(実績値の補正過程)を記入する。

「参考」欄には、成果目標に掲げたもの以外で付加価値額の拡大のための取組を行った場合、その内容を記入する。

3 IIIの「達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)」欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合には、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。また、目標年度において目標が達成されていない場合(必須目標が達成されていない場合又は事業関連取組目標が概ね達成されていない場合)は、別途、別紙様式第1-5号により経営体ごとに未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向を記入する。

4 IVの人・農地プランの作成状況については、事業実施時点で人・農地プランを作成していない地区の場合(第1の2の(2)に該当する場合)に記入する。

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(5年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	ビエイクワ美瑛町	ルベンベ瑠辺藪	平成30年度	令和2年度	美瑛町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目達成状況(%)
	1年度目(平成30年度)	2年度目(令和元年度)	3年度目(目標:令和2年度)	4年度目(令和3年度)	5年度目(令和4年度)	
① 付加価値額の拡大	1/0	1/0	1/0	1/0	1/0	0.0%
② 経営面積の拡大	1/0	1/0	1/0	1/0	1/0	0.0%
③ 農産物の価値向上						
④ 単位面積当たり収量の増加						
⑤ 経営コストの縮減						
⑥ 農業経営の複合化						
⑦ 農業経営の法人化						

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目達成状況(%)	実績を確認した資料名等	
				1年度目(平成30年度)	2年度目(令和元年度)	3年度目(目標:令和2年度)	4年度目(令和3年度)	5年度目(令和4年度)			
1		①	付加価値額の拡大(円)	23,917,213	24,871,384 19,508,284	24,871,384 21,335,845	24,871,384 21,906,824	24,871,384 14,795,114	24,871,384 22,425,462	-156%	青色申告決算書
			収入総額	58,159,960	66,568,614 60,378,383	66,568,614 61,944,006	66,568,614 62,764,207	66,568,614 59,065,045	66,568,614 71,940,807		
			費用総額	34,242,747	41,697,230 40,870,099	41,697,230 40,608,161	41,697,230 40,857,383	41,697,230 44,269,931	41,697,230 49,515,345		
			人件費	0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0		
		②	経営面積の拡大(ha)	54.3	58.3 54.2	58.3 54.2	58.3 54.2	58.3 54.2	58.3 54.2	-2.4%	農地台帳

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

「付加価値額の拡大(0%)」「経営面積の拡大(0%)」の2項目が達成することができなかった。

・「付加価値額の拡大」については、収量は増加したが、ウクライナ情勢の影響による肥料や農薬、燃料費等の価格高騰が原因で目標を達成することができなかった。次年度も作業の効率化や農薬・肥料の使用量軽減に向けた技術等について普及センターを中心に指導を継続する。現在の栽培管理方法においては収量の増加傾向が見られ、今後も引き続き作物の品質向上や生産性を上げる取組を続けることで、令和5年度には目標を達成できる見込である。

・「経営面積の拡大」については、当初の計画より土地の購入または賃貸を予定していたが、農地の出し手が見つからず土地の集積を行うことができなかったことが原因となり、目標が達成できなかった。今後については、目標の経営面積の拡大を図れるよう指導するとともに、関係機関で連携して集積を促進し、目標を達成することとする。

IV 人・農地プランの作成状況

(1)作成した日 年 月 日

(2)今後の見通し(未作成の場合)

〔記入要領〕

1 「現状」、「目標達成状況」欄は、別紙様式第1-1号経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び別紙様式第1-1号別添2融資主体型補助事業対象経営体調書(以下「経営体調書」という。)の成果目標の「現状」、「1年度目」、「2年度目」、「3年度目」欄の内容を記入する。

Ⅰ及びⅡの「目標達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「〇年度目達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。

2 Ⅱの対象経営体の成果目標に係る達成状況は、経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。

Ⅱの「〇年度目達成状況(%)」欄の達成率は、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)

「付加価値額の拡大」(内訳を含む。)及び「就業者一人当たり付加価値額の拡大」について、実績を補正したものは、実績値を太字・斜体で記入する。

「補正の内容」欄には、実績を補正したものについて、補正の要因及び補正の方法(実績値の補正過程)を記入する。

「参考」欄には、成果目標に掲げたもの以外で付加価値額の拡大のための取組を行った場合、その内容を記入する。

3 Ⅲの「達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)」欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合には、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。また、目標年度において目標が達成されていない場合(必須目標が達成されていない場合又は事業関連取組目標が概ね達成されていない場合)は、別途、別紙様式第1-5号により経営体ごとに未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向を記入する。

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(5年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	ヒエイホウ 美瑛町	シセイ 新星	平成30年度	令和2年度	美瑛町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目 達成状況 (%)	
	1年度目 (平成30年度)	2年度目 (令和元年度)	3年度目 (目標:令和2年度)	4年度目 (令和3年度)	5年度目 (令和4年度)		
目必 標須	① 付加価値額の拡大	3	3	3	3	3	令和3年度に達成
		1	2	1	3	3	
事業 関 連 取 組 目 標	② 経営面積の拡大	2	2	2	2	2	100.0%
		0	0	0	0	2	
	③ 農産物の価値向上						
	④ 単位面積当たり収量の増加	1	1	1	1	1	令和2年度に達成
		0	1	1	1	1	
	⑤ 経営コストの縮減						
	⑥ 農業経営の複合化						
⑦ 農業経営の法人化							

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目 達成状況 (%)	実績を確認 した資料名 等
				1年度目 (平成30年 度)	2年度目 (令和元年 度)	3年度目(目標 年度:令和2 年度)	4年度目(令和 3年度)	5年度目(令和 4年度)		
1		① 付加価値額の拡大(円)	9,293,185	9,293,185	11,151,822	11,151,822	11,151,822	11,151,822	平成30年度 に達成済	青色申告決 算書
			20,585,580	136,668,452	164,002,142	164,002,142	164,002,142	164,002,142		
			187,542,563	170,287,337	204,344,804	204,344,804	204,344,804	204,344,804		
			216,346,770	42,912,070	51,494,484	51,494,484	51,494,484	51,494,484		
		49,389,787	0.0 ha	1.20ha	1.20ha	1.20ha	1.20ha	1.20ha	令和2年度 に達成済	
		10,000kg	10,000kg	10,000kg	-					
0.26ha	2.3ha	2.3ha								
1,170kg	9,000kg	11,000kg								
2		① 付加価値額の拡大(円)	18,775,229	18,775,229	24,823,185	24,823,185	24,823,185	24,823,185	令和3年度 に達成済	青色申告決 算書
			17,219,141	66,234,807	72,391,942	72,391,942	72,391,942	72,391,942		
			14,555,099	67,032,918	77,195,585	81,166,776	88,481,529			
			16,150,940	47,543,578	47,643,757	47,643,757	47,643,757	47,643,757		
		28,025,333	47,543,578	62,640,486	65,905,836	60,456,196				
		75,000	84,000	75,000	75,000	75,000	75,000			
		0	0	0	0	0				
		890,000	49.02	53.02	53.02	53.02	53.02	53.02	503.0%	
44.7	44.7	45.0	45.2	69.14						

3	①	付加価値額の拡大(円)	16,012,212	16,012,212	16,492,579	16,492,579	16,492,579	16,492,579	令和元年度に達成済	青色申告決算書	
				11,142,734	17,708,692						
		収入総額	42,709,219	42,709,219	43,990,496	43,990,496	43,990,496	43,990,496	43,990,496		
				37,895,590	43,701,270						
		費用総額	26,697,007	26,697,007	27,497,917	27,497,917	27,497,917	27,497,917	27,497,917		
				26,752,856	25,992,578						
		人件費	0	0	0	0	0	0	0		
				0	0						
		就業者一人当たり付加価値額の拡大	8,006,106	8,006,106	8,246,290	8,246,290	8,246,290	8,246,290	8,246,290		令和元年度に達成済
				5,571,367	8,854,346						
就業者数	2	2	2	2	2	2	2				
		2	2								
②	経営面積の拡大(ha)	40.63	44.63	44.63	44.63	44.63	44.63	127.0%	農地台帳		
			40.6	40.6	40.6	40.64	45.71				

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

「経営面積の拡大(100%)」項目 目標達成。

Ⅳ 人・農地プランの作成状況

(1) 作成した日 年 月 日

(2) 今後の見通し(未作成の場合)

〔記入要領〕

1 「現状」、「目標達成状況」欄は、別紙様式第1-1号経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び別紙様式第1-1号別添2融資主体型補助事業対象経営体調書(以下「経営体調書」という。)の成果目標の「現状」、「1年度目」、「2年度目」、「3年度目」欄の内容を記入する。

I及びIIの「目標達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。

2 IIの対象経営体の成果目標に係る達成状況は、経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。

IIの「○年度目達成状況(%)」欄の達成率は、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)

「付加価値額の拡大」(内訳を含む。)及び「就業者一人当たり付加価値額の拡大」について、実績を補正したものは、実績値を太字・斜体で記入する。

「補正の内容」欄には、実績を補正したものについて、補正の要因及び補正の方法(実績値の補正過程)を記入する。

「参考」欄には、成果目標に掲げたもの以外で付加価値額の拡大のための取組を行った場合、その内容を記入する。

3 IIIの「達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)」欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合には、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。また、目標年度において目標が達成されていない場合(必須目標が達成されていない場合又は事業関連取組目標が概ね達成されていない場合)は、別途、別紙様式第1-5号により経営体ごとに未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向を記入する。

4 IVの人・農地プランの作成状況については、事業実施時点で人・農地プランを作成していない地区の場合(第1の2の(2)に該当する場合)に記入する。

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(5年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	ピエチコウ 美瑛町	シモウカウベツ 下宇莫別	平成30年度	令和2年度	美瑛町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)					4年度目 達成状況 (%)
	1年度目 (平成30年度)	2年度目 (令和元年度)	3年度目 (目標年度:令和2年 度)	4年度目 (令和3年度)	5年度目 (令和4年度)	
① 付加価値額の拡大	3 1	3 2	3 1	3 2	3 2	66.7%
② 経営面積の拡大	2 2	2 2	2 2	2 2	2 2	平成30年に達 成済
③ 農産物の価値向上						
④ 単位面積当たり収量 の増加	1 0	1 1	1 1	1 1	1 1	令和2年度に 達成済
⑤ 経営コストの縮減						
⑥ 農業経営の複合化						
⑦ 農業経営の法人化	0 0	0 0	1 0	1 0	1 0	0.0%

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目 達成状 況 (%)	実績を確認し た資料名等		
				1年度目 (平成30年度)	2年度目 (令和元年度)	3年度目(目標 年度:令和2年 度)	4年度目(令和 3年度)	5年度目(令 和4年度)				
1		①	付加価値額の拡大(円)	9,161,576	9,514,424 12,797,357	9,514,424	9,514,424	9,514,424	9,514,424	平成30年 度に達成 済	青色申告決算 書	
			収入総額	26,452,894	29,913,027 35,820,589	29,913,027	29,913,027	29,913,027	29,913,027			
			費用総額	17,318,318	20,606,009 23,113,232	20,606,009	20,606,009	20,606,009	20,606,009			
			人件費	27,000	207,406 90,000	207,406	207,406	207,406	207,406			
		②	経営面積の拡大(ha)	20.24	24.24 29.3	24.24	24.24	24.24	24.24	平成30年 度に達成 済	農地台帳	
2		①	付加価値額の拡大(円)	15,472,387	15,600,000 8,351,141	15,936,559 9,341,163	15,936,559 15,716,703	15,936,559 10,159,281	15,936,559 12,432,267	-654.9%	青色申告決算 書	
			収入総額	50,467,234	50,600,000 49,390,784	51,981,252 45,689,047	51,981,252 52,885,683	51,981,252 49,157,891	51,981,252 46,840,063			
			費用総額	41,376,822	41,400,000 45,256,066	42,618,127 42,234,565	42,618,127 40,943,493	42,618,127 42,428,511	42,618,127 37,936,598			
			人件費	6,381,975	6,400,000 4,216,423	6,573,434 5,886,681	6,573,434 3,774,513	6,573,434 3,429,901	6,573,434 3,528,802			
				②	単位面積当たり収量の増加 (米の新品種導入による収量の向 上) ななつぼし→きらら ha・俵/a	0.3ha 8.0俵/10a	0.3ha 9.5俵/10a	1.0ha 9.5俵/10a	1.0ha 9.5俵/10a	1.0ha 9.5俵/10a	185.71%	JA販売実績
				③	農業経営の法人化	個人	個人 個人	個人 個人	法人化 個人	法人化 個人	0.0%	本人聞き取り

3	①	付加価値額の拡大(円)	18,423,902	18,976,620 15,218,729	18,976,620 22,747,539	18,976,620	18,976,620	18,976,620	令和2年度に達成済	青色申告決算書
		収入総額	44,447,125	45,780,540 41,621,535	45,780,540 52,330,345	45,780,540	45,780,540	45,780,540		
		費用総額	26,973,723	27,782,935 27,205,806	27,782,935 30,197,806	27,782,935	27,782,935	27,782,935		
		人件費	950,500	979,015 803,000	979,015 615,000	979,015	979,015	979,015		
	②	経営面積の拡大(ha)	30.26	34.26 41.4	34.26	34.26	34.26	34.26	令和元年度に達成済	農地台帳

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

「付加価値額の拡大(67%)」「農業経営の法人化(0%)」の2項目において目標を達成することができなかった。

・「付加価値額の拡大」については、米等の買取価格の低下に伴い収入が減少したことに加え、ウクライナ情勢の影響により化学肥料や農薬、燃料費等の費用が増大し、目標の達成には至らなかった。化学肥料を堆肥に置き換える等の取組によりコスト削減を図ると共に、普及センター、農協等を中心に生産性の向上、作業の省力化について指導し、目標を達成することとする。

・「農業経営の法人化」については、法人化に向けての協議は進んでいるが、それに伴う書類等の整備が追いついていないことから、目標が未達成となった。今後、JA・税理士等の関係機関と準備を進めていくよう指導し、目標を達成することとする。

Ⅳ 人・農地プランの作成状況

(1)作成した日 年 月 日

(2)今後の見通し(未作成の場合)

〔記入要領〕

1 「現状」、「目標達成状況」欄は、別紙様式第1-1号経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び別紙様式第1-1号別添2融資主体型補助事業対象経営体調書(以下「経営体調書」という。)の成果目標の「現状」、「1年度目」、「2年度目」、「3年度目」欄の内容を記入する。

Ⅰ及びⅡの「目標達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。

2 Ⅱの対象経営体の成果目標に係る達成状況は、経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。

Ⅱの「○年度目達成状況(%)」欄の達成率は、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)

「付加価値額の拡大(内訳を含む。)」及び「就業者一人当たり付加価値額の拡大」について、実績を補正したものは、実績値を太字・斜体で記入する。

「補正の内容」欄には、実績を補正したものについて、補正の要因及び補正の方法(実績値の補正過程)を記入する。

「参考」欄には、成果目標に掲げたもの以外で付加価値額の拡大のための取組を行った場合、その内容を記入する。

3 Ⅲの「達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)」欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合には、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。また、目標年度において目標が達成されていない場合(必須目標が達成されていない場合又は事業関連取組目標が概ね達成されていない場合)は、別途、別紙様式第1-5号により経営体ごとに未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向を記入する。

4 Ⅳの人・農地プランの作成状況については、事業実施時点で人・農地プランを作成していない地区の場合(第1の2の(2)に該当する場合)に記入する。